



平成30年度 地域学校協働活動事業 報告書

地域みんなで学び支えあう 地域学校協働活動



金沢市教育委員会では、
幅広い地域住民のみなさまの参画により、
地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子供の学びと成長を支え、
地域を活性化する活動を推進しています。

募集中!

あなたも地域ボランティアになってみませんか？

各地域で活躍する地域ボランティアを募集しています。

お問い合わせは、各地域学校協働本部または下記生涯学習課までどうぞ。

お問合せ

金沢市教育委員会 生涯学習課

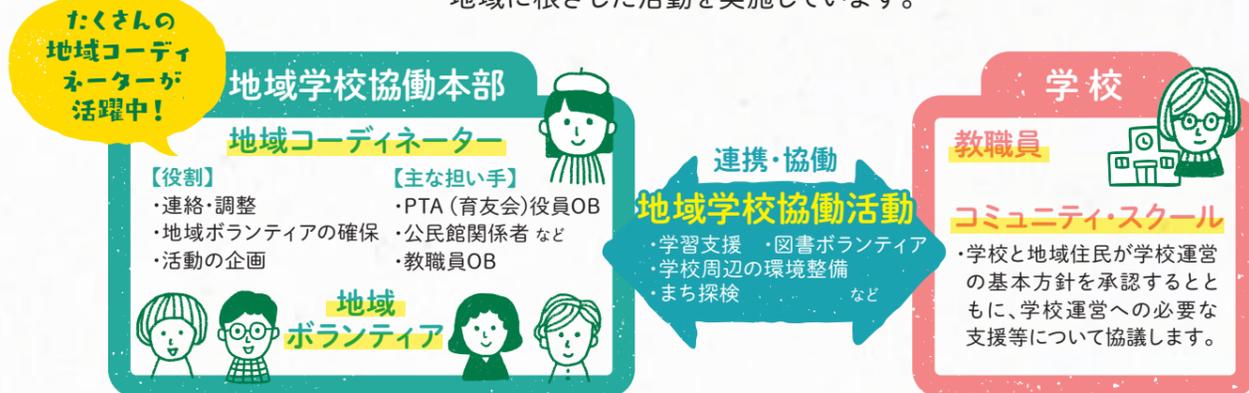
TEL: 220-2441 / FAX: 220-2488 / E-mail: syougaku@city.kanazawa.lg.jp

HP: https://www4.city.kanazawa.lg.jp/39026/katei_1.html



地域学校協働活動って？

地域学校協働本部を立ち上げ、地域と学校をつなぐ役割を担う地域コーディネーターを中心とした地域ボランティアに参加していただき、地域行事や郷土学習、学校周辺の環境整備など、地域に根ざした活動を実施しています。



地域と学校げんきフェスタ ～みんなでつなげる協働活動～を開催しました！

市内で地域学校協働活動を実施する31校区が一堂に会し、展示やステージ発表を通して、活動を紹介しました。

日時 平成31年2月24日(日)10:00～15:00

場所 金沢市民芸術村 パフォーミングスクエア

内容 太鼓演奏、「次世代リーダー養成塾」活動発表、活動PRタイム、読み聞かせ音楽会、体験・展示、地域コーディネーターによるグループトーク、かなざわ父親ねっとによるエコライダーショー



約400人の方々が来場し、「地域で子どもを支えていくことが大事だと感じた」「活動報告を見て、それぞれの地域性を感じた」「自分たちの学校でもぜひ活かしたい」「活動を知る機会があって良かった」「地域でこんな活動があることは知らなかったの、来年もぜひ参加したい」など、好評をいただきました。

活動事例の一部をご紹介します

1 読書への誘い(図書ボランティア)

活動期間 4月～12月(不定期でおよそ14回開催) **西南部中学校**

関わった人たち ボランティア 7名

参加した子ども 生徒42人(お話し会)、全校生徒(朗読)

概要 【目的:書物への興味・関心を抱かせる活動により、読書へ誘う】図書館内の廃棄本処理/掲示物製作、掲示作業(館内掲示スペース・廊下の掲示板)/お薦め本紹介プリントの全校配付(図書館司書による選書)/お話し会(教室での読み聞かせ、放送による朗読)

ここがポイント ・それぞれのボランティアが、得意な事柄で無理なく活動、活躍した。
・全ての生徒・教職員に「朗読」を聴いてもらえるよう、給食時間に校内放送をした。



2 花植え活動

活動日 7月1日(日)10:00～12:00、11月9日(金)15:15～16:00 **城南中学校**

関わった人たち 保護者11名、地域の方7名、教職員(1回目)、地域の方3名、教職員(2回目)

参加した子ども 1～3年生 54名(1回目)、43名(2回目)

概要 生徒や地域の方々と保護者が協働しながら、土の準備や花植え作業、花壇周辺の清掃を行い、学校の玄関前を明るく整った雰囲気にする。開花時期を長く保つために、初夏と晩秋に開催した。

ここがポイント いつもきれいな花が咲いていることで学校の雰囲気が明るくなり、日々の花の成長を見守り育てる経験を通じ、子ども達の心に優しさの気持ちや落ち着きが増した。



3 寺子屋紫錦台(放課後学習)

活動期間 9月～2月の月2回(火曜または木曜) 15:55～16:45 **紫錦台中学校**

関わった人たち 金沢大学学生 3名

参加した子ども 3年生 希望者

概要 高校受験を控えた生徒に、数学と英語を中心に5教科の基礎及び応用の指導をしていただいた。学校側は、学習を通し大学生と中学生が交流することにより、相互に成就感を得られる「寺子屋」を目指した。

ここがポイント 大学生の先生に教えていただくだけでなく、生徒同士で教え合うこともあり、短い時間ではあるが充実した時間となった。



4 赤ちゃんふれあい授業

活動日 10月25日(木)～31日(水)のうちの4日間 **北鳴中学校**

関わった人たち 主任児童民生委員3名、地域の乳幼児と保護者8組程度(1回当たり)

参加した子ども 2年生 188名(5クラス5日間)

概要 2年生の家庭科の授業「幼児の生活」の一環で、地域に住む育児中の親子と交流する「ふれあい授業」を実施した。生徒5～6人が1グループを構成し、各グループが事前に決めた担当の親子とふれあった。

ここがポイント 生徒は、乳幼児と遊び母親に子育てについて質問する中で、育児の大変さや喜び、親から我が子への愛情の大きさを学んだ。



5 地域清掃活動

活動日 6月7日(木) 16:00～17:00 **金石中学校**

関わった人たち 地域の方1名

参加した子ども ボランティア部 12名

概要 「金石を美しくする会」の代表中島さんと金石バスターミナルの草むしり。地域のボランティア団体は毎年6月と11月にプランターの花植えは行っているが、草むしりはなかなか出来ないの、生徒の若い力を借りることになった。

ここがポイント 地域を美しくすることで、生徒の情操を養うことができた。また、生徒が地域の方とともに活動することで、地域とのつながりを意識させることができ、故郷を愛する心を育むことにもつながった。



6 グッドマナーキャンペーン

活動期間 9月11日(火)～14日(金) 7:35～8:00 **鳴和中学校**

関わった人たち 保護者40名(育友会ボランティア) 各交差点2名ずつ

参加した子ども 全校生徒

概要 地域コーディネーターが鳴和中学校育友会行事に参加する形で実施。育友会保護者、教員とともに、登校する生徒への挨拶、服装のチェック、自転車通学・徒歩通学マナーを守れているかの確認を行った。

ここがポイント 保護者、教員とともに学校に登校する生徒の登校状況を知ることができた。



7 通学路の整備

活動日 11月11日(日) 中村町小学校

関わった人たち お父さん会(行け!メンズクラブ)メンバー、地域ボランティアの方

概要 学校周辺の通学路がブロック塀などで危険な状態であったため、保護者(お父さん)で組織するボランティアグループ「行け!メンズクラブ」が泥んこで歩きにくい道を修繕し、安全で気持ちの良い通学路を作った。

ここがポイント お父さんたちの知恵や力を結集し、それぞれの得意なところを出し合い、子ども達のために力を合わせ素晴らしい通学路を作ることができた。



8 我が町の路地をフラワーロードに

活動日 5月18日(金) 10:30~12:00 森山町小学校

関わった人たち 公民館関係者2名、町内会役員1名、地域住民2名 参加した子ども 4年生 49名

概要 校区の公民館前の通学路にある街路樹の周り12カ所に、4年生49名と地域の方々が花の苗200個を植えた。その後も、地域の方のお手伝いをいただきながら、4年生が交代で水やりをしてフラワーロードを維持した。

ここがポイント 花を植えることで、いつもの通学路が見違えるように華やかになり、地域の方からも「きれいだね」と言われたりすることで、子どもたちは、地域の一員として役に立ったという思いをもつことができた。



9 三馬昔探検

活動日 10月5日(金) 8:40~13:15 三馬小学校

関わった人たち 公民館関係者、地域ボランティア6名、校区婦人会10名、地域防災士1名、保護者7名 参加した子ども 3年生 99名

概要 3年生の総合的な学習の一環として、校区内で昔探検を行った。地域ボランティアの方が旧跡について説明をし、保護者が安全確保のために見守りを行った。昔探検の後、公民館で地域防災士から防災について説明を受け、非常食として校区婦人会の方が作ったアルファ米のおにぎりとお汁を食べた。

ここがポイント 学んだことをまとめ、公民館文化祭で展示し、地域へ情報発信することができた。



10 「羽衣」「鶴亀」太鼓・仕舞・謡指導

活動期間 6月~11月、2月~3月 田上小学校

関わった人たち 謡・太鼓指導者 3名 参加した子ども 4年生 146名、5年生 143名

概要 ESD教育の一環として伝統芸能の一つの能楽を学んでいる。11月の学習発表会では、4年生が「羽衣」、卒業式では5年生が「鶴亀」を披露した。また、4年生は、謡や仕舞、太鼓をはじめ、能面や能舞台、能の歴史などを各自の課題に応じて追究した。

ここがポイント 能について各自の課題でさらに詳しく追究し、田上っ子学習発表会で全校生徒、保護者、地域の方々に成果を伝えることができた。



11 三和小学校安全協力員

活動期間 登校 7:15~8:00、下校 14:30~16:00 三和小学校

関わった人たち 保護者や地域住民によるボランティア14名 参加した子ども 全校生徒 523人

概要 毎日、登校時や下校時に交差点や横断歩道での安全指導や挨拶等の声かけをした。また、毎日、学校施設の安全見回りを行って、異常箇所があれば学校へ迅速に報告した。行事(運動会、マラソン大会)や避難訓練でも、見守りや安全確保を行った。

ここがポイント 毎月定例会を開いており、交通状況(車の通行状況等)、地域の安全状況(横断歩道停止線が明瞭か等)、子どもたちの様子(挨拶や心配な状況等)の情報交換をした。



12 地域の先生による土曜授業

活動日 6月30日(土) 9:00~11:00 犀川小学校

関わった人たち 公民館関係者4名、地域の先生及びボランティア10名、保護者10名 参加した子ども 全校生徒 224名

概要 各学年ごとに、地域の先生から、普通の学校では体験できないような内容の授業を受けた。(1年生 体操教室、2年生 パルーンアート教室、3年生 押し花しおり教室、4年生 イラスト教室、5年生 アートフラワー教室、6年生 木工)

ここがポイント 公民館と一体となった活動をすることで、地域の活性化の一助となるようにした。また、作成した作品を公民館の文化祭に展示してもらうことで、学校と地域のよい交流となった。



13 1年生活科昔遊び支援

活動日 10月23日(火)・29日(月)、11月9日(金)・22日(木) 9:30~10:15もしくは~12:10 泉小学校

関わった人たち 地域ボランティアのべ68名、地域コーディネーター1名 参加した子ども 1年生 108名

概要 1年生活科「むかしあそびめいじんになろう」の学習で、各クラス2回ずつ来校していただき、小グループに分かれて旗源平・こま・けん玉・お手玉・あやとりの遊びを教えていただいたり、発表会を開いてできるようになった姿を見ていただいたりした。

ここがポイント 地域コーディネーターを通じて、校区の社会福祉協議会に協力いただいたことで、人数を確保できた。また、実施後に子供たちのお手紙を渡して、お礼の気持ちを伝えた。



14 栗アップ「おたやの森プロジェクト」

活動日 11月18日(日) 8:00~10:00 栗崎小学校

関わった人たち 地域ボランティア15名(地域コーディネーター含)、育友会関係者15名、教職員15名 参加した子ども 3組の親子(実施日までに全校児童も関わっている)

概要 校舎の裏側にある「おたやの森」は、子どもたちにとっての遊び場でもあるが、災害時の避難場所でもある。6月、育友会を中心に雑草を刈る作業を行い、その第2弾として、古くなった手すり用のロープや杭をはずし、新しい杭を打ちロープを張る活動を行った。

ここがポイント 地域・保護者・子ども及び学校が一体感を感じるよう、事前に全校児童が「おたやの森」に落ちている枝拾いや草むしりを行った。後日、全クラスの道徳の授業で、「おたやの森」について子どもたちの思いを書き、それに対する保護者の感想を書いていただいた。



15 3年生茶道体験

活動日 10月31日(水) 8:40~12:20 大徳小学校

関わった人たち 地域ボランティア5名 参加した子ども 3年生 134名

概要 総合的な学習「わたしたちのまち大徳~大徳の伝統文化~」で、茶道の名人から作法を学び、そのよさを知る学習を実施した。地域ボランティアの方々にお茶をたてていただき、児童からの質問に答えていただいた。

ここがポイント 公民館を通じて、地域に住む茶道の先生を紹介していただき、地域ボランティアに登録して活動をした。



16 くすのき算数教室

活動期間 火曜日の放課後 年間20回程度 押野小学校

関わった人たち 地域の学習ボランティアや大学生 毎回4名程度 参加した子ども 3年生 20名程度

概要 算数の苦手な3年児童への学習補充として、火曜日の放課後(年間20回程度)に地域の方や大学生の学習ボランティアによる「くすのき算数教室」を実施した。

ここがポイント 児童の学習の進度や習熟度に応じた教材プリントを活用して、児童個々に応じた学習内容にした。



17 米丸の伝統を受け継ぎ伝えよう「ここは米丸」

活動日 5月7日(月)、10日(木)11日(金)、14日(月)、15日(火) 米丸小学校

関わった人たち 米丸小コミュニティ 米丸地域の先生5名 参加した子ども 3年生 128名

概要 米丸校下に古くから伝わる「ここは米丸」の踊りについて、作られた背景や歌詞に込められた意味、動きの意味と、踊りに込められた思いや願いについてお話していただいた。併せて、踊りの指導をしていただき、運動会で地域の先生方に披露した。

ここがポイント 踊りの先生に、複数回にわたり複数人に来ていただいたことで、児童と地域の方との交流が進んだ。



18 お米作り体験

活動期間 5月～11月 花園小学校

関わった人たち 地域ボランティア(農家や老人会の方たち) 参加した子ども 5年生 21名

概要 社会科や総合学習の一環として、学校田にお米を作る活動を行った。田植え、稲刈り、稲架干し、脱穀、精米や、田植え前後の準備など、地域ボランティアの方々にお手伝いいただいた。11月には農家の方々に、お米に関して調べた学習発表会と児童が収穫したお米や野菜で料理を振る舞う収穫祭を行った。

ここがポイント 最後に学習発表会と収穫祭を行ったことにより、ボランティアの皆さんと、更に交流が深まった。またお米についての理解を深めたことにより、農家が多いこの地域への愛着も深まった。



19 花いっぱい運動

活動日 7月1日(日) 南小立野小学校

関わった人たち 保護者30名、公民館関係者10名 参加した子ども 1～6年生 40名

概要 プランターに花の苗を植え、学校の玄関等を飾る活動を行った。子どもたちは、保護者や地域の方々と会話しながら、「花いっぱいプランター」を用意し、できあがったプランターは、学校玄関や公民館等に運び、地域がきれいな花で包まれることを楽しみにしながら、水やりを務めた。

ここがポイント 学校だけではなく、公民館等にも、同様の「花いっぱいプランター」を置いて、地域全体の取組みとなる一歩を踏み出した。



20 夏休み親子清掃奉仕作業

活動日 8月26日(日) 安原小学校

関わった人たち 1年生保護者20名、育友会役員2名、スポーツ少年団保護者26名、教職員4名 参加した子ども 1年生児童20名、スポーツ少年団児童30名

概要 育友会の一人一役運動で、1年生児童とその保護者によって運動場周辺の草むしりを行った。また、放課後や土日に運動場を使用している野球及びサッカーのスポーツ少年団親子が、日頃学校を使用していることへの感謝として、運動場側溝の泥上げを行った。

ここがポイント 本校は、日常的に風が強いいためグラウンドの砂の流出が多く、側溝が詰まったり、グラウンドが平坦でなくなったりするため、児童の運動や遊びでのけが防止の安全対策の一つとなった。



21 朝の読み聞かせ

活動期間 毎月2回水曜日 8:10～8:25 十一屋小学校

関わった人たち 図書ボランティア12名 参加した子ども 全校生徒

概要 月2回の水曜日の朝学習の時間を利用して、図書ボランティアが読み聞かせをしている。活動後には、図書ボランティアがミーティングの時間を設け、情報交換を行った。

ここがポイント 図書ボランティアがその時期にあった本や話題の本や紙芝居を選書した。生徒にとって定着した取り組みとなり、読み聞かせをとて楽しみにしていた。



22 家庭科指導支援サポート

活動期間 6月25日～7月18日(12回)、11月2日～11月27日(8回) 小立野小学校

関わった人たち 民生委員、町ぐるみ推進委員、図書ボランティアのべ42名 参加した子ども 5年生 88名

概要 家庭科で、初めて裁縫を学習する5年生に、1学期は裁縫の支援を、2学期は、ミシンによるエプロン作成の支援を行った。地域ボランティアが、玉結びや玉留め、なみ縫いなど児童のできないことに対してやり方を示した。

ここがポイント 地域コーディネーターが、計画的に人を割り当てることができたので、ボランティアの方も無理なく参加することができた。



23 2年生 九九の先生お願いします!

活動期間 11月19日(月)～11月26日(月) 14:30～15:00 諸江町小学校

関わった人たち 地域ボランティア 22名 参加した子ども 2年生 109名

概要 地域ボランティアの皆さんに、2年生が学習する九九の暗唱を聞いてもらう活動を行った。間違えずに言えているかをチェックして、上手に言えた子にはカードにシールを貼る。シールをもらった子どもたちはみんな大喜びで、次の活動の日を楽しみにしていた。

ここがポイント 担任のなかなか生み出せない時間を代わりに補うことで、職員の負担軽減と共に児童の学習意欲にもつながった。



24 スポーツ教室

活動日 8月22日(水) 10:15～11:30 小坂小学校

関わった人たち 地域関係者1名、保護者10名 参加した子ども 1～3年生 59名

概要 夏休みスポーツ教室として、1～3年生を対象に「走力アップ・かけっこ」と「投力アップ・ボール投げ」を行った。暑い1日であったが、子ども達は全力で走り、夢中になってボールを投げていた。仲間と一緒に体を動かすことで、暑さを忘れ、爽やかな汗を流し、楽しく運動することができた。

ここがポイント より速く、より強く、より正確に走ったり、投げたりするには、正しいフォームが大切であることが、楽しみながら体得できていた。



25 ネイチャーフィールド(学校園整備)

活動日 6月3日(日)8:30～11:30、11月3日(土)8:30～11:30 千坂小学校

関わった人たち 父親クラブのべ41人(PTA)、教職員のべ13人 参加した子ども 本校生徒のべ30人

概要 生活科、総合的な活動において活用している自然学習園「ネイチャーフィールド」の整備として、草むしり、腐食したベンチ・看板の補修、ペンキ塗りを行った。休日にもかかわらず、PTAの父親クラブを中心に教職員と児童も交え、子どもたちの自然学習の環境を整備した。

ここがポイント 早朝より、父親たちを中心に草刈機を用いて下刈を行い、子どもたちが草の回収を行いやすくした。



26 夕日寺地域安全安心サポート活動

活動期間 通年(登校7:30～8:00/下校14:30～16:00) 夕日寺小学校

関わった人たち 保護者や地域ボランティア 参加した子ども 1～6年生(282名)

概要 毎朝、登下校時に通学路で安全指導や挨拶等の声かけをしている。本年度は、安全への意識の向上を図るために、6月30日にスクールサポート隊、地域の諸団体が東警察署と連携し、通学路とその周辺のホットスポットを子ども達と確認する講習会が行われた。

ここがポイント 活動をもとに、警察署、小学校、防犯委員会、スクールサポート隊が連携し、最新の夕日寺地域の安全マップを作成し、夕日寺校区全戸に配布することができた。



27 家庭科ボランティア隊

活動期間 7月17日(火)10:40~12:20、
11月16日(金)10:40~12:20

浅野川小学校

関わった
人たち 地域ボランティア4名

参加した
子ども 5年生 54名

概要

5年生の家庭科で「手縫い」を学習する際、個別での支援をしていただいた。縫い針を初めて手にする児童も多く、針に糸を通すことから教えなければならず、教員一人では手がまわらないため、ボランティアの方の助けを必要とした。

ここがポイント

一斉指導では手が回らないところを、きめ細かく支援指導していただき、児童の達成感が高まった。また、ボランティアの方々から、子ども達の様子がよくわかり、「楽しかった」「またやりたい」という声があった。



28 郷土の伝統料理「押し寿司づくり」

活動日 10月31日(水)及び
11月1日(木)

緑小学校

関わった
人たち 地域コーディネーター3名、校区婦人会等8名

参加した
子ども 3年生 113名

概要

5年生が育てたコシヒカリで、3年生が地域の伝統料理である「押し寿司」作りを行った。この学習が伝統文化を学ぶ視点づくりとなり、金沢市全体の地域について広げて学んだ。

ここがポイント

伝統料理を学ぶことで、昔の人の思いや願い、知恵、食への感謝を学ぶことができた。



29 防災学習

活動日 9月20日(木)
13:00~14:30

不動寺小学校

関わった
人たち 自主防災会5名、見守りボランティア5名

参加した
子ども 全校生徒113名

概要

体育館に全校児童が集まり、「防災」の大切さや過去の災害について、自主防災会の方のお話を聞いた。その後、5つのグループに分かれ、それぞれのグループに自主防災会の方や見守りボランティアさんに入ってもらい、実際に危険が想定される場所で過去の被害の様子や気を付けることなどについてお話をしていただいた。

ここがポイント

学校で実施している避難訓練だけでなく、校区の災害発生場所について地域の方から聞くことで、被害の大きさや怖さを実感することができた。



30 秋だ実りだ味わおう会

活動日 11月10日(土)
8:40~11:20

三谷小学校

関わった
人たち 公民館関係者5名、保護者35名、
地域ボランティア5名、卒業生8名

参加した
子ども 全校児童 38名

概要

毎年学校田にて、地域の方の協力を得てもち米を栽培している。9月に収穫したもち米について日頃お世話になっている見守り隊や地域の方々をお招きして、感謝の気持ちを伝えるとともに交流を行った。

ここがポイント

自分たちで田植え、稲刈りをしたお米でもちつきをして収穫を味わうとともに、日頃お世話になっているの方々への感謝の気持ちを伝えたり、地域の方々との交流の機会となったりした。



31 ふれあい花壇づくり

活動日 6月14日(木)・7月12日(木)
14:50~15:50

西小学校

関わった
人たち 保護者15名、地域の方5名

参加した
子ども 環境委員会の児童
18名

概要

雑草が茂っていた花壇を、子どもたちが草花にふれ合える「ふれあい花壇」にリニューアルするため、環境委員会の児童と地域ボランティアの方々力が合わせて、草取り、土起こし、小道づくり、花苗植えなどの作業を進めた。

ここがポイント

地域のお花屋さんからアドバイスをいただきながら、花壇を横切れる小道をつくったり、草花のそばまで渡って近づける枕木を設置したりすることで、名前の通り草花とふれ合える花壇となった。

